



倉敷市企業版ふるさと納税を活用した 映画『蔵のある街』 撮影応援プロジェクト

倉敷市を舞台にした映画の制作を応援し、
倉敷の魅力発信や観光客誘致に繋がります。
企業の皆様からのご支援は、
映画制作への補助金に活用します。

**倉敷市を
応援!**



監督・脚本 平松 恵美子
倉敷市出身、山田洋次監督に師事、助監督・共同脚本を経て監督に。監督・脚本作品は、映画「ひまわりと子犬の7日間」(12年)、「あの日のオルガン」(19年)、ドラマ「悪女について」(23年)他。

倉敷市企業版ふるさと納税を活用した映画撮影誘致支援補助事業に 映画『蔵のある街』が採択されました！！



つなぐ映画『蔵のある街』について～監督・脚本：平松恵美子

コロナ禍でゲリラ的な花火が日本全国さまざまな地域、場所で上げられました。数発、数分という小さな規模から、何万発という大きな規模までさまざまな形で。それは、お互いの顔は見られなくても、声は聞けなくても、同じ花火を見て元気を出そうという願いがこめられていたと思います。倉敷市でも同じような思いで花火が上げられました。今度は、倉敷発の映画で花火を上げるような元気を届け、様々な地域につなげていきたいと願います。

ストーリー

倉敷市を舞台にした物語。高校生たちが美観地区で花火を上げようと動き出す。無謀な計画だと大人たちは冷ややかだったが、失敗しても泣いても高校生たちは諦めない。なぜなら、その花火は大切な友人との約束の花火だったから。やがて彼らの本気が次第に街の大人たちにも影響を与え……。



企業版ふるさと納税を活用した寄附は、

法人関係税が最大で約9割軽減されます。

「企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)」を活用して寄附された場合、損金算入による寄附額の約3割に相当する税額の軽減に加え、特例措置によりさらに6割が上乘せされ、合わせて最大約9割に相当する額が軽減されます。

企業版ふるさと納税活用 (令和2年度～)			軽減効果 最大 約9割に
企業版ふるさと納税活用 (令和元年度)	令和元年度	令和2年度～	
通常の寄附		拡充	企業 負担 (約1割)
損金算入 約3割	税額控除 最大3割	税額控除 最大3割	



寄附を通じて、地方創生の取り組みを応援し、地域貢献ができます。

このプロジェクトは、倉敷市が行う地方創生の取り組みである地域再生計画に位置付けられた「受け継がれた歴史・文化の魅力を発信し、ひとを惹きつけるまち倉敷事業」のうちの1事業であり、倉敷市に貢献できます。



倉敷市のホームページや映画のエンドロールに企業名を掲載します。

同意をいただいた場合、市のホームページや映画のエンドロールに企業名を掲載します。また、希望する場合、感謝状をお贈りします。(エンドロールへの企業名の掲載は30万円以上の寄附に限ります。)

寄附のお申し出＜寄附募集期間：令和6年4月1日(月)～12月20日(金)＞

このプロジェクトにご賛同いただける場合は、裏面の寄附申出書を倉敷市財政課までご提出ください。

- ・寄附額の下限は10万円です。
- ・寄附に対する返礼品はありません。
- ・自社の本社が所在する地方自治体への寄附は、本制度の対象となりません。

【寄附に関するお問い合わせ・お申し込み先】
倉敷市企画財政局企画財政部財政課
TEL 086-426-3155 FAX 086-426-5131
MAIL fnce@city.kurashiki.okayama.jp
https://www.city.kurashiki.okayama.jp/zaisei/

【映画「蔵のある街」に関するお問い合わせ】
つなぐ映画「蔵のある街」実行委員会
TEL 086-527-6248
MAIL kuranoarumachi@gmail.com
https://kuranoarumachi.com/

